



ふるまえ まちづくり だより

発行責任者 結城章生

“若松児童ホーム 優勝おめでとう”

8月22日～24日九州地区児童養護施設の球技大会の野球の部が熊本市で開催され『優勝』しました。小学生から高校生までの選手のチームワークが実りました。

試合内容も初戦から逆転を重ね、決勝戦も延長大ブレイクで勝利しました。北九州市大会、福岡県大会の優勝を経ての成果は児童ホーム内では勿論、地区として大変嬉しいニュースで、心から祝福しています。



(3大会優勝旗)



(優勝を喜ぶナイン)

第62回北九州市民スポーツ ディスカン大会

10月6日(日) 第一警備スポーツセンター戸畑

市内7区28チームが参加し開催されました。若松区代表で古前地区4チームが出場しました。『古前ナデシコチーム』のみが決勝トーナメントまで進出しましたが、残念ながら1回戦で敗退しました。他3チームは予選で敗退でした。大会に向かって13名が8・9月と暑さも忘れて練習を重ね、頑張りましたが、口惜しい思いがいっぱい。なお、優勝は門司区代表 松ヶ枝南チームでした。

《社協だより》

＜古前いきいきサロン＞ 古前公民館 参加者12名

10月1日(火)折り鶴の羽根を花びらに見立ててひまわりを折りました。今年も暑い日が続きましたが、ひまわりの様に元気に夏を乗り切りました。

＜古前にこここサロン＞ 市民センター 参加者19名

10月9日(水)体力測定を実施しました。血圧、握力、開眼片足立ち、体組成計で体脂肪、筋肉量などを測りました。各自それぞれ気になる項目をチェックし、測定結果は来月のサロンで詳しく説明されます。

＜古前のびのびサロン＞ 22区公民館

・9月26日(木)参加者14名

すみれ会(20・21・22区の老人クラブ連合)主催の健康料理教室に参加し、減塩料理を美味しく頂き、話もはずみました。

・10月3日(木)参加者14名

ラジオ体操からそれぞれ麻雀、トランプ、お手玉を各自楽しみました。

あるきんぐ&健康講演会 10月19日(土)

心配された天候の中、あるきんぐを短距離コースに変更し市民センターから出発。くきのうみ中央公園を過ぎて降雨で引き返し中止しました。その後若松の歴史の放映を鑑賞しました。11時からの健康講話は北九州市立医療福祉センター 薬剤師 川上莉奈さん、若松区役所保健福祉課 保健師 池田愛理さんが出席し、川上さんから血圧について治療薬の種類、治療、有効性と安全性等スライドを使って詳細に説明がありました。参加者は79名。最後に温かい減塩味噌汁と炊き込みご飯を頂きました。デザートは「白玉きなこ」でした。



ふれあい昼食交流会

10月17日(木) 市民センター

食欲の秋真っ盛り、20・21区対象の食事会が45名参加し、ヘルスメイトさんが参加者に満足して頂くよう頑張りました。今回の献立は「いわしのカレーハンバーグ」「小松菜としめじのおひたし」「さつまいものクリームスープ」「ごはん」とデザートは「アップルゼリー」。さつまいものクリームスープは好評でした。

食後は若松区役所 奥野区長から若松区の現状、これからの展望について詳しく説明がありました。



＜11月の行事予定＞

- ① 古前いきいきサロン 11月5日(火) 10:00 古前公民館
- ② 古前のびのびサロン 11月7日(木) 10:00 22区公民館
11月28日(木) 10:00 市民センター
- ③ 文化祭 11月9日(土) 10:00 市民センター
- ④ 古前にこここサロン 11月13日(水) 10:00 市民センター
- ⑤ 社協連絡調整会議 11月14日(木) 10:00 市民センター
- ⑥ グラウンドゴルフ大会 11月16日(土) 9:00
くきのうみ小学校
- ⑦ まち協 運営委員会 11月18日(月)
- ⑧ ふれあい昼食交流会 11月21日(木) 11:40
22区対象 市民センター